

令和7年2月19日

瀬戸内市議会議長

小谷 和志 様

瀬戸内市議会議員 小野田 光

木下 公文

政務活動費要請・陳情活動報告書

政務活動費を使用して、次のとおり要請陳情活動をしましたので、その結果を報告します。

期 間	令和7年1月29日
要請・陳情先	衆議院会館、参議院会館
要請・陳情 内容	内容： 1、鹿忍旧塩田跡地の悪臭等の改善に関する要望。 長年の間、水の入替えがほとんどないため、夏になると鹿忍全域に届くような悪臭があり、年々悪化している。悪臭だけでなく、大量の虫の発生もあり、近隣住民の生活に支障をきたしている。衛生的にも景観も悪く、一刻も早く改善を求めるよう要望した。 2、岡山ブルーラインについての要望。 車線が少ないために混雑が起きている。また、街灯が少なく、夜は走りにくい。最近では猪や鹿等が道路を横切り、事故につながるケースが出ている。道路の劣化により、交通事故や車輛の破損につながるケース等もあり、安全に通行出来ていない現状がある。道路は人々の生活になくってはならないものであり、安心・安全な道路を維持していくように定期的なメンテナンスと街灯や動物が横切らないように、周辺の整備を行い、国道2号線と同じように車線を増やし、より走りやすい道路に改善を求めるよう要望した。 3、コミュニティ施設の建て替え整備についての要望。 当市コミュニティ施設は早期開設避難所の一つであり、平時は地域住



	民の活動拠点、災害時は地域住民の避難所となるものだが、現在の施設は老朽化が著しく、機能が不十分となっている。いつ来るかわからない災害に備えるためにも、公共サービスや日常生活に不可欠な機能、地域活動の拠点としての観点からも建て替え整備を必要としている。そのため支援を要望した。
対応者	山下貴司衆議院議員、石井正弘参議院議員、小野田紀美参議院議員
所 感	鹿忍旧塩田跡地の要望については、民間所有の土地で、地権者の合意が得られるように協議をしていかなければならない。また、土地を有効に使えるような提案を行政、民間、地域の方々が連携をして考えていく必要がある。 岡山ブルーラインの要望については、県道ということもあり、市は県に対して訴えをしていくことと、県としっかり協議をする必要がある。また、国に対して補助を要望する事も必要だと考える。 コミュニティ施設の建て替え整備については、地域の現況、課題を話し合う中で、状況の共有が出来た。そうした中で、この課題を解決すべく、予算や政策がないか、調査、研究をし、少しでも改善をするよう努力してくれるだろうと確信した。